

■骨粗鬆症、転倒について

骨粗鬆症とは、骨の強度低下によって骨がぜい弱化し、骨折の危険性が増した状態をいいます。骨粗鬆症の発生頻度は男性よりも女性、特に閉経後の女性に多く、女性ホルモンの減少が原因と考えられています。若年と比較した骨量、ぜい弱性骨折の既往があるか等によって診断、治療がなされます。適度な運動、日光浴、栄養状態の改善が骨粗鬆症の予防方法であり、治療には内服薬が用いられることが多いです。

1位が脳血管疾患、第2位は認知症、第3位は高齢による衰弱（を占めています）。

転倒の内的要因としては睡眠薬や安定剤の使用、認知症による障害物の認識低下、下肢運動障害による歩行障害、視力障害

が主なものとされ、外的要因としては床表面の滑りやすさ、躓きやすい絨毯等の障害物、床の段差等があります。転倒の予防には危険性を増す内的要因、外的要因を把握し、転倒予防を講じることが重要です。

骨折予防は、骨折の危険性を増す原因である骨粗鬆症に対して適切な治療を施し、骨折危険因子を把握することが重要です。また、ヒッププロテクター等の装着により大腿骨頸部骨折が約半分になるとの報告もあり、有効と考えられます。

【地域の皆さまへ（お願い）】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、次のような取り組みを行っています。ご理解とご協力をお願いいたします。

【診療所】

○診察を受ける方および付き添いの方全員のマスク着用、手の消毒、検温をお願いしております。

○診療所内の消毒と換気を毎日実施しております。

【老健施設】

○原則として、入所者への面会・外泊を禁止しております。

○通所リハビリ利用者に毎日の体調確認と検温を実施しております。

○施設内および送迎車両の消毒と換気を毎日実施しております。

※泉崎公開講座は当面の間、開催を見合わせます。

診療所外来8月担当医

☎泉崎南東北診療所 ☎0248-53-2415

【お願い】発熱症状、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）、味やにおいを感じない（味覚・嗅覚障害）などの症状がある方は、医療機関を受診する前にかかりつけ医または県の受診・相談センター（電話 0120-567-747）へ連絡してください。

	月	火	水	木	金	土	日/祝祭日
午前 受付時間 8：30 ～ 11：30	小林利男 整形外科・内科	小林利男 整形外科・内科	内藤 梓 消化器内科・外科	小林利男 整形外科・内科	内藤 梓 消化器内科・外科 8/12.19.26診療	総合南東北病院 心臓血管外科	休 診
		内藤 梓 消化器内科・外科		内藤 梓 消化器内科・外科	榎本彩乃 眼科	内藤 梓 消化器内科・外科 第2.4土曜日診療	
				八木正樹 小児科 8/4診療	予約制（事前に電話または 窓口でご予約下さい）		
午後 受付時間 13：30 ～ 16：00 (水曜日は 14:30)	北原正樹 内科・形成・皮膚・禁煙	小林利男 整形外科・内科	内藤 梓 消化器内科・外科 14：30受付終了	小林利男 整形外科・内科	内藤 梓 消化器内科・外科 8/12.19.26.診療	小林利男 整形外科・内科 第1土曜日のみ診療	
	緑川博文 心臓血管外科 8/1のみ診療	内藤 梓 消化器内科・外科		内藤 梓 消化器内科・外科		内藤 梓 消化器内科・外科 第2.4土曜日診療	
	8 / 1 月曜午後 (14：00～16：00)			八木正樹 小児科 8/4診療	小鹿山博之 内科・脳外科 8/20診療		

※都合により診療時間や医師の変更がある場合がありますので、詳しい診療案内等は当診療所へお電話にてお問い合わせください。（☎0248-53-2415）
※日曜・祝祭日・年末年始の休日の当番医はしらかわ情報センター（☎0248-23-9909）で確認いただけます。

火・木（午後）の整形外科・内科（小林利男先生）は集団コロナワクチンの接種実施により不在になる場合がありますので事前にお問い合わせください。